

「令和4年度かがわ産業振興クラブセミナー」を開催しました

かがわ産業振興クラブでは、令和4年11月15日(火)に、高松国際ホテル瀬戸の間において、令和4年度かがわ産業振興クラブセミナーを開催しました。

第1部では、株式会社NTTフィールドテクノ サイバーセキュリティオペレーションセンタ(CSOC) センタ長の萬本 正信 氏をお招きし、「ウクライナ侵攻におけるサイバー攻撃と日本企業に求められるセキュリティ対策」と題した講演をいただきました。

ウクライナ侵攻でのロシアによるサイバー攻撃としてEmotet、ランサムウェア、Killnet等の最新の情報と、これらによる攻撃や企業内システムの変化等によりサイバーセキュリティが大きな転換点にあり、新たなセキュリティ対策として、ゼロトラストセキュリティ(すべてを信用せず、個別に確認する)、オフenseiveセキュリティ(攻撃者の目線でセキュリティを考える)、アタックサーフェスマネジメント(インターネットとの接点を管理する)についてお話しをいただきました。

続いて、ランサムウェアについて、Emotetは今年3月に活動がピークとなり、その後落ち着いていたが、11月になって再活動をしていること、また大阪急性期総合医療センター等々国内でランサムウェアの被害は広がっており、その対策として、基本はバックアップを取ることで、具体的には3-2-1ルールとして、「3つのデータコピー」を「2つのメディアに保存」し、「1つはオフサイト(別の場所)の保管すること」とお話しいただきました。最後に、サイバーセキュリティの具体的な対策として、OSINT(open source intelligence)の手法によるインターネットからの情報収集、専門家の協力を得たダークWeb調査、IDやPWだけでなくハードウェアとセットにした多要素認証の必要性、10文字以上のPWの有効性等のお話をいただきました。

第2部の会員企業事例報告では、株式会社カワニシ 代表取締役 川西 弘城 氏から「設立60周年に向けて」と題して、今年7月に“組立・試験運転専用”工場を稼働させたこと、企業風土改革のため、組織改革プロジェクトの推進による社員意識とモチベーションの改善を図り、「社員の幸福」をベースとして「Well-being」(健康にやりがいを持って仕事ができる場所)を経営目的にしていくとのお話をいただきました。

また、株式会社コヤマ・システム 代表取締役社長 佐野 弘実 氏から「中小企業のIT活用支援」と題して、中小企業のデジタル化を阻む3つの要因(価格がわからない、IT人材がいない、相談先がわからない)を示されるとともに、その解決法について、具体的な事例を紹介しながら、まずは小さく始めることや社内に複数存在するソフトウェアをつなげるなど、現場に合った現実的なデジタル化の取組み手法についてのお話をいただきました。

このセミナーは、Zoomウェビナーにより同時配信も行い、総勢85名の方に聴講いただきました。



主 催 (公財)かがわ産業支援財団

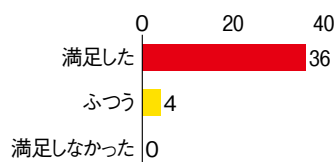
共 催 香川県よろず支援拠点

参加者の声

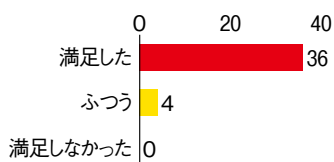
- 最新のサイバー事例、中小企業の取組みが良くわかりました。
- コロナ禍の中では今回のようなハイブリッド形式の講演会が良いです。感染対策もとられており安心して拝聴しました。
- セキュリティー対策の講演は聞いたことが無かったので学ぶことが大変多く、今後活用していきたいです。
- リスクの洗い出しを行った後、何を受容するかという観点を持つのはテスト手法にも通じていて興味深かったです。
- ランサムウェアの統計のお話を興味深く聞かせて頂きました。

アンケート結果

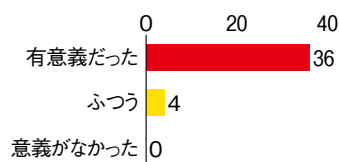
本日のセミナーにどれくらい満足しましたか。(回答40件)



講演をお聞きになり、どのくらい有意義と感じましたか。(回答40件)



企業事例報告は、どのくらい有意義と感じましたか。(回答40件)



かがわ産業振興クラブでは、会員を募集しています。入会希望の方は、下記までご連絡ください。

実施事業

- 当財団の機関誌、メールマガジン等の送付
- セミナーの開催
- 県外企業見学会の開催
- 知事との意見交換会の開催

年会費

5,000円(入会金不要)

詳細は、当財団ホームページ
<https://www.kagawa-isf.jp/club/> をご覧ください。

お問い合わせ先

公益財団法人かがわ産業支援財団 企業振興部取引支援課
 高松市林町2217-15 香川産業頭脳化センタービル2F TEL.087-868-9904 FAX.087-869-3710